

通勤災害認定請求書

*認定
番号

所属長へ提出する日を記入してください。
日付はすべて元号を用いて記入してください。

被災時の所属部局課係名等を記入してください。

共済・健保証番号を記入してください。

任命権者単位で記入してください。

災害発生時における満年齢を記入してください。

該当する口にを記入してください。
※再任用短時間勤務は「再任用」、任期付短時間勤務は「任期付短時間」と記載し、令第1条職員にを記入してください。

具体的な職種も記入してください。

負傷の場合はその原因となった事故の発生した日を、疾病の場合は、医師の診断によって発症が確定した日を記入します。

負傷の原因となった事故の発生した場所を、また疾病の場合等で場所が特定できない場合は不明と記入します。

診断書に記載された傷病名を記入してください。

部位及びその程度を記入してください。

所属部局及び任命権者は到達した日付を記入してください。

請求年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (〒〇〇〇-〇〇〇〇)	
請求者の住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地	
下記の災害については、通勤により生じたものであることの認定を請求します。	
氏名	おお さか はな こ 大阪 花子
被災職員との続柄	本人
所属団体名	〇〇市
所属部局・課・係名 (電話〇〇〇-〇〇〇〇)	〇〇部〇〇課〇〇係
共済組合員証・健康保険組合員証記号番号	〇〇 第 12345 号
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
1 被災職員に関する事項	ふりがな おお さか はな こ 氏名 大阪 花子 平成〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇歳)
職名	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 令第1条職員 主事
災害発生の日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇曜日) 午 〇〇時〇〇分ごろ 前 後
災害発生の場所	〇〇市〇〇町〇丁目 国道〇号線 〇〇交差点付近
傷病名	頭部外傷第I型、左膝打撲、左下腿挫傷
傷病の部位及びその程度	10日間の通院加療

* 受理 (到達した年月日)	所属部局 令和〇〇年〇〇月〇〇日	任命権者 令和〇〇年〇〇月〇〇日	基金支部 年 月 日
* 通知	年 月 日	* 認定	<input type="checkbox"/> 公務上 <input type="checkbox"/> 公務外

〔注意事項〕

- 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する口に印を記入すること。
- 「職名」の欄には、職員が災害を受けた当時の職名を、例えば自動車運転手、車掌、守衛、主事、技師、教諭、船員、用務員、作業員、巡査、消防士等と記入すること。
- この様式において「通勤」とは、職員が、勤務のため、住居と勤務場所との間を、合理的な経路及び方法により往復することをいい(公務の性質を有するものを除く)、職員が、この往復の経路を逸脱し、又はこの往復を中断した場合においては、その逸脱又は中断の間及びその後の往復は、上記の通勤には該当しないこと。ただし、その逸脱又は中断が、日常生活上必要な行為であって総務省令で定めるものをやむを得ない事由により行うための最小限度のものである場合は、その逸脱又は中断の間を除き、この限りでないこと。したがって、「2 災害発生の状況等」の欄には、災害が上記の通勤により生じたものであることが明らかになるよう、その状況を記入すること。
- 「2 災害発生の状況等」又は「*5 任命権者の意見」の欄の記入に当たって別紙用紙を用いるときは、本欄には「別紙のとおり」と記入し、その別紙について所属部局の長の証明を受け、又は任命権者の意見の記入を求めること。

災害発生時の状況等	(1) 災害発生の日の勤務開始（予定）時刻又は勤務終了の時刻	午 前後 9 時 15 分 ごろ
	(2) 災害発生の日に住居を離れた時刻	午 前後 8 時 30 分 ごろ
	(3) 災害発生の日に勤務場所を離れた時刻	午 前後 時 分 ごろ
	(4) 災害発生の状況	
	私は、勤務先である〇〇市役所に出勤するため、午前 8 時 30 分頃、原付にて	
	自宅を出発し、国道〇号線を市役所に向かって走行中、前記日時場所にさしかかった際、信号が青に変わったので横断しかけたところ、右側を走行してきたトラック	
	が急に左折してきたため、接触され転倒し、頭部及び左足を強打しました。	
	トラック運転手の通報により、救急車で〇〇病院に搬送され、治療を受けた後、勤務先に電話し、上司に事故のてん末を報告しました。	
	なお、通常の通勤方法は、〇〇バスを利用していますが、当日はたまたまいつも利用するバスに乗り遅れ、次のバスまで待つと遅刻する状態であったので、原付を利用することにしましたものです。	
	* 3 所属部長の証明の	1 及び 2 については、上記のとおりであることを証明します。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 所属部局の { 所在地 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 名 称 〇〇市〇〇部〇〇課 長の職・氏名 課長 〇 〇 〇 〇
4 添付する資料名	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 現認書又は事実証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 交通事故証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 第三者加害報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 通勤届の写 <input checked="" type="checkbox"/> 時間外勤務命令簿の写 <input checked="" type="checkbox"/> 出勤簿の写 <input checked="" type="checkbox"/> 見取図 <input checked="" type="checkbox"/> 経路図 <input type="checkbox"/> 関係規程 <input type="checkbox"/> 定期健康診断記録簿の写 <input type="checkbox"/> 既往歴報告書 <input type="checkbox"/> X 線写真 <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 示談書 <input type="checkbox"/> その他	
* 5 任命権者の意見	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">9</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">1</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">6</div> 本件については、通勤による災害と考える。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 任命権者の職・氏名 〇〇市長 〇 〇 〇 〇	

【通勤災害認定の要件】

- * 通勤遂行性
逸脱・中断はないか。
- * 通勤起因性
経験則上、傷病の発生が通勤に内在する危険の具体化したものであるか。通勤が相対的に有力な発生原因であるか。

5W1H を念頭におき具体的に記入する必要があるのは公務災害の場合と同じですが、通勤災害の場合は、①通勤のため、②住居と、③勤務場所との間を、④合理的な経路及び方法により往復していたことを明らかにする必要があります。

負傷の箇所や災害発生後にとった措置の概要を付記してください。

通常の通勤経路又は方法(通勤届)によらなかった場合は、その理由を具体的に記入してください。
また、通常の経路でない場合は、通常の経路と当日の経路を明示した資料を添付してください。

該当する□にチェックを入れてください。

地方公務員法第6条の規定による任命権者が意見を付してください。
なお、判断が難しい場合は、事前に相談してください。「通勤災害の該当・非該当の判断は基金に委ねる」としていただいても、差し支えありません。

※災害発生日と療養開始日が異なる場合はその理由を記入してください。
→災害発生から療養開始までの期間が1か月以上の場合、別途、療養経過報告書により、経過を教えてください。

5 「2 災害発生の状況等」の(1)の欄には、災害が出勤の際に生じたものである場合は、勤務開始（予定）時刻を、災害が退勤の際に生じたものである場合は、勤務終了の時刻を記入すること。また、(2)の欄は、災害が出勤の際に生じた場合に、(3)の欄は、災害が退勤の際に生じた場合にそれぞれ記入すること。

6 「* 3 所属部長の証明」の欄の証明が困難である場合の取扱いは、地方公務員災害補償基金に相談すること。

7 「* 5 任命権者の意見」の欄中 □ には、下記の9種類の区分番号を記入すること。
1 義務教育学校職員 2 義務教育学校職員以外の教育職員 3 警察職員 4 消防職員
5 電気・ガス・水道事業職員 6 運輸事業職員 7 清掃事業職員 8 船員 9 その他の職員

8 「* 5 任命権者の意見」の欄中 □□□□ には、下記の16種類の区分番号を記入すること。
01 医師・歯科医師 02 看護師 03 保健師、助産師 04 その他の医療技術者
05 保育士・寄宿舎指導員等 06 船員 07 土木技師・農林水産技師・建築技師
08 調理員 09 運転士・車掌等 10 義務教育学校教員 11 義務教育学校以外の教員
12 その他の教育公務員 13 警察官 14 消防吏員 15 清掃職員 16 その他の職員

9 年月日の記載には元号を用いる。